

4. 口腔がん・咽頭がん・鼻のがん

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			摘除術	再建術		体外照射	IMRT	小線源治療	治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1 耳鼻咽喉科	7	2	状況 ○ 実績 あり	○	○	○	×	×	手術を中心に行っていますが、病期に応じて抗癌剤、放射線の単独・併用療法を行うこともあります。抗癌剤の投与経路としては患者様の病態に応じて、通常の静脈経路以外に超選択的動脈注入療法も行っています。	ア http://www.kitano-hp.or.jp/section/jibinko/index.html イ http://www.kitano-hp.or.jp/section/jibinko/cure#index-contents	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2 形成外科	5	5	状況 × 実績 なし	○	×	×	×	×	遊離筋皮弁による再建をおこなっています。	ア http://www.kitano-hp.or.jp/section/keisei/index.html イ http://www.kitano-hp.or.jp/section/keisei/cure#index-contents	掲載あり	掲載あり	掲載あり
3 放射線科	8	2	状況 × 実績 なし	×	×	○	×	×	放射線治療とは、臓器を守りながら「がん細胞」に放射線を照射し、縮小させる治療法のことです。様々な療法がありますが、各診療科医師と協同してその時に最適な放射線治療を行うようにしております。	ア http://www.kitano-hp.or.jp/section/jibinko/cure#index-contents イ http://	掲載あり	掲載なし	掲載なし
4			状況 実績							ア http:// イ http://			
5			状況 実績							ア http:// イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、鼻腔がん
	口腔がん(舌がん・口腔底がん)、副鼻腔がん(上顎がん)、大唾液腺がん(耳下腺がん)、頭部食道がん、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、聴器がん